



R.I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2241号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210

会長 森崎 祐治 幹事 川名 正洋



広重版画より 三島 朝霧

第2312回例会

2021.8.5晴

司 会

小塚英樹君

国歌斉唱

四つのテスト

三島西RCの目的

ロータリーソング

「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 森崎祐治君

ロータリー財団の目標とする奉仕に7つの重点分野があります。その1番目に挙げられているのが「平和の促進(平和構築と紛争予防)」です。現在でも6500万人の人々が武力紛争または迫害によって故郷を追われています。今年度は来年2月が平和と紛争予防/紛争解決月間となっていますが8月は15日終戦記念日、6日広島そして9日長崎の原爆忌のある月です。8月が日本にとっては平和を考えるにふさわしい月ではないかと思えます。

そこで原爆を経験したロータリアンのお話をしてみたいと思います。福井順(すなお)さん(1926~2008)、元長崎記念病院院長で長崎南RCの会員であった方です。

1945年8月9日、長崎の爆心地から700mの近距離で被爆した福井さんは当時長崎医科大学に通う19歳の医学生でした。大学内の階段教室にいた同級生約130人のうち生存者はわずか4名だったそうです。その年の12月時点でこの原爆による死亡者約7万4000人、重軽傷者は約7万5000人。爆心地から700mの地点で瞬間最大風速約200m、瞬間熱線エネルギーは約2000度に達したと推定されるそうです。福井さんは奇跡的に助かったもののその日重油のような黒い雨も浴びてその後原爆症と闘うことになりました。周囲の献身的な治療や母親の看護によって奇跡的に命をつなぐことができました。

約3年を経た1949年には東大の医学部に通っていました。

ある日病理学の教授から血液等の検査を任せてくれないかと言われ「どうせ長くない命だから」と言ったらたん教授から一喝され「いいか、福井！ 医者というものは一日でも長く生きて、一人でも多くの患者のために働くものだ。努力するものだ。できるだけ長く、世のために尽くす大切な職業なのだ。どうせ長くないとはなんだ。そういう人間は医師になる資格はない。それも分からない人間に教える医学はない！」といわれ涙を流し努力しますと先生に両手をついて謝ったそうです。検査の結果、骨髄は再生していることがわかり教授から「19歳で生まれ変わったと思いなさい。死んだ友の分まで生きるんだ」と言われ「生きられるだけ生きてやるぞ」と決意したそうです。福井さんは「いまだに核兵器はなくなりません。たとえ天命が尽きるまでの東の間の命であっても、ひたすら生きようとする希望を破壊し奪うようなことはしてはいけません。過去を変えることはできません。しかし未来は変えることができます。同じ過去は、絶対に繰り返してはならないのです。」とおっしゃっています。

間もなく戦後76年が経ちます。科学技術がとんでもない兵器を生み戦争のあり方もAI技術や宇宙も巻き込み様相が大きく変わりつつあります。皆に生きる権利が保障され、人と人、国と国の信頼関係が築かれない限り戦争、紛争の芽を摘むことはできないだろうと思います。平和の反対は戦争ではなく「暴力」だと言った人がいます。暴力という言葉から身近な平和を考えてみることもできると思います。

今日は奉仕の重点分野の一つ「平和の促進」について取り上げてみました。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	38/46	82.61%	40/46	86.96%
今回	45/48	93.75%	会員総数	52名

欠席者 加藤君、諏訪部(照)君、千葉君

2021~2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

おめでとう

入会記念日 原君、町野君、秋山君、
西川君
結婚記念日 芦川君

スマイルボックス

- ◆伊丹君、暑中お見舞い申し上げます。実は本日、元内閣総理大臣森様と現県知事川勝様と県議会議員数名が昼、当店で会食するので本日欠席させていただきます。又、明日は二階幹事長様が当社を訪問予定です。休みが多くてすみません。
- ◆諏訪部(敏)君、皆様にお願ひがあります。私の知人の妹が職を探しております。55歳で事務職希望です。皆様又は皆様の知人で採用してもよいという所がありましたら私にご連絡ください。面接した後、ダメなら軽く断って戴いて結構です。よろしくお願ひします。
- ◆窪田君、コロナの2回目ワクチン接種のため早退させていただきます。誠にすいません。

卓話

会員増強月間

会員増強・維持委員長 前田博利君

国際ロータリー第2620地区 2021～2022年度地区会員増強維持セミナーが、7/31に150名ほどで開催されました。

- 1.VTR上映「地方都市における会員増強」
- 2.講話 演題「変化認識と対応」
- 3.分科会 グループ別ディスカッション
- 4.発表

■セミナー参加後、皆さんに報告したい事■
■新規会員を入会させるにはどうしたらいいのか？
・新クラブを作りましょうか。という意見がありました。
・衛星クラブを作りましょうか。という意見がありました。
・オープン例会と外部講師による卓話の実施をしましょう。
■ロータリークラブとは何をしているのか説明できるようにしましょう。
・職業を通じた、社会奉仕活動をしています。
・活動を通じて先輩、仲間から教えるを得る、刺激を受けています。
・普段接点の無い異業種の方と交流しています。
■勧誘にあたり、
会員の皆様お一人お一人のおチカラをお借りしまして、新規会員を増やして行きたいと思ひます。是非、情報ありましたらお声掛けていただきたいと思ひます。実際の訪問や会の説明、などの手間につきましては、増強委員会にお任せいただいても構いません。些細な情報でも結構です。お寄せいただけますと幸いです。

幹事報告

幹事 川名正洋君

1.8月行事予定

- ①1日(木) 呉竹 11:30 理事・役員会 12:30 例会
- ②第2例会(12日)・第3例会(27日)は休会です。
- ③12日のガバナー公式訪問はZOOMにて会長・幹事のみ参加です。

2.理事会報告・協議事項

- ①スルガ銀行桃瀬さん転勤のため後任の岩崎健司さんの入会が理事会で承認されました。
- ②11月7日(日)国際交流協会オータムフェアを例会とするため、11月第2例会(11日)は例会日例会場変更になります。
- ③ロータリー事務所移転が決まりました(三島市泉町9-7)9月より正式稼働です。
- ④次年度ガバナー補佐選出については、パスト会長会議を開催する。
- ⑤9月以降の例会開催については、コロナ感染拡大の状況を鑑みて会長・幹事判断し、お知らせいたします。

入会おめでとう



横溝 豊(よこみぞ ゆたか)君

生年月日 平成元年5月8日

職業分類 保険業

事業所 株式会社 FPパートナー

役職 マネージャー

(週報担当:赤池克斗)